

府政記者室、中丹広域振興局、教育記者クラブ 同時資料配付
丹後広域振興局 同時レク

令和5年6月28日

漁業ノウハウ習得・就業までを手厚くサポート ～京都府漁業者育成校「海の民学舎」第10期生を募集～

- 京都府では、漁業団体や市町と協働で京都府漁業者育成校「海の民学舎」を開講して人材育成に取り組んでおり、8月1日（火）から令和6年度の学生（第10期生）の募集を行います。
- 8月21日（月）、22日（火）には、海の民学舎夏休み集中相談会を実施しますので、広く周知いただきますようお願いいたします。

1 募集・選考日程

区分	願書受付期間	面接試験日	合格発表日
府立海洋高校 推薦試験	令和5年8月1日(火) ～ 9月20日(水)	令和5年 9月28日(木)	令和5年 10月5日(木)
一般選考 【第1回】	令和5年8月1日(火) ～ 10月13日(金)	令和5年 10月27日(金)	令和5年 11月7日(火)
一般選考 【第2回】	令和6年1月5日(金) ～ 2月2日(金)	令和6年 2月16日(金)	令和6年 2月26日(月)
一般選考 【第3回】	令和6年2月26日(月) ～ 3月8日(金)	令和6年 3月14日(木)	令和6年 3月18日(月)

※第2回及び第3回は、それまでの選考で定員(10名)に満たない場合に募集

- 2 募集人数 10名（うち府立海洋高校推薦選考は2名以内）
- 3 対象者 概ね40歳未満で、研修後、府内に定住して漁業に従事される方
- 4 応募方法 京都府漁業者育成校「海の民学舎」HP (<https://uminotamigakusya.jp/>)の「第10期生募集のお知らせ」から、応募書類をダウンロードの上、必要事項を記入し、以下の提出先へ直接持参又は簡易書留郵便で郵送（当日消印有効）
提出先 〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野 1029 の3
京都府水産事務所「海の民学舎係」 TEL 0772-25-3030

5 「海の民学舎」の概要

- (1) 研修期間及び年間授業料
 - ・ 研修期間は2年間（令和6年4月～）
 - ・ 年間授業料118,800円（府内で漁業就業の場合、返還制度あり）
- (2) 主な研修内容
 - ・ 漁船操船や漁具作成などの基礎的な実習
 - ・ 定置網、トリガイ養殖など府内の漁業現場での実践的な研修
 - ・ 漁獲物及びその加工品、海の資源を活用したビジネスの基礎知識の習得 など
- (3) 研修中の支援制度

1年目	要件を満たす方は、次世代人材投資（準備型）事業（国事業）による支援が受けられます(最大1年間、月額12.5万円)。
2年目	現地研修先の漁業経営体から給与が支払われます。

(次頁あり)

6 「海の民学舎」で学ぶことの魅力

- ・漁業技術の習得から、漁業への就業・漁村への定住まで、運営団体が総力でバックアップ！
- ・研修中の住居は専用宿舎を確保、慣れない土地での生活不安にも手厚いサポート！
- ・研修終了後も、組合員資格取得、漁船や漁具の調達（融資、リース制度活用）を強力支援！
- ・漁業団体、地元市町と府が運営する海の民学舎で、不安なく就業を目指していただけます！

<参考>修了生の受け入れ先（実績）

- ・大型定置網漁業（雇成型）：舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町内の漁業会社、漁業生産組合
- ・底びき網漁業（雇成型）：舞鶴市及び京丹後市内の底びき網漁船
- ・独立型漁業（*）：舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町内の個人漁業者、漁業グループ

（*）漁業種類：延縄、小型定置網、魚類養殖、二枚貝養殖、採介藻など

7 夏休み集中相談会の開催について

【開催日】令和5年8月21日（月）、22日（火）

【時間】両日とも、午後2時～午後4時（受付：午後1時30分～）

【集合場所】京都府水産事務所3階研修室（宮津市小田宿野1029-3）
希望される方は、当日、京都丹後鉄道 宮津駅まで送迎いたします。

【対象者】中学3年生以上（中学生は保護者の同伴をお願いします。）

【内容】●海の民学舎の説明（特徴、研修内容、支援制度等）

●見学（学舎生の研修状況、研修施設、共同宿舎）

●入舎に係る相談（応募方法等）

☆【特別企画】海の民学舎を修了した漁業者、各漁業のスペシャリスト、受入れ漁業会社の漁労長等と直接お話ができます。

【申込】住所、氏名、年齢、電話番号、学生の方は学校名、学年、メールアドレス（任意）、希望日、送迎の有無、その他特記事項（同伴者の有無等）を記入し、令和5年8月14日（月）までに、以下の連絡先へメール又はFAXで送付

【定員】両日とも10名（保護者、同伴者は人数に含みません。）

【連絡先】京都府水産事務所 海のにぎわい企画課 企画・海の民学舎係

TEL 0772-25-3030 FAX 0772-22-3289

メールアドレス：info@uminotamigakusya.jp

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府水産事務所 海のにぎわい企画課 企画・海の民学舎係

課長 いわお 岩尾、 課長補佐兼係長 いのうえ 井上 電話 0772-25-3030



京都の海で漁師になる

京都府漁業者育成校

「海の民学舎」

UMINOTAMIGAKUSYA

海の民学舎運営協議会

京都府 京都府漁業協同組合 舞鶴市 宮津市 京丹後市 伊根町
京都府信用漁業協同組合連合会 (公財)京都府水産振興事業団



底びき網漁業実習



定置網漁業実習

定置網漁業ではフォークリフトを頻繁に使うため研修中に取得しておいて良かったと思う。

2年間の研修で、漁業の基礎や技術を身につけることができて良かった。

漁村での実習や現地研修で色々な人の話を聞き、就業の参考になった。

学舎は、
どうでした？

仲間が各地域にいるため、漁法の勉強や情報交換などができて心強い。

感想

海の民学舎
修了生

状況

今、
何してる？

修了生たちは、研修修了後、希望地の漁村で頑張っています。

漁協組合員資格を取得して、漁船や漁具を入手し、個人で漁業経営を開始している方もいます。



お問い合わせ

京都府水産事務所「海の民学舎」係

●受付時間・午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜・祝祭日は休み)

〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3

TEL 0772-25-3030 FAX 0772-22-3289

e-mail: info@uminotamigakusya.jp



海の民学舎

検索

募集人員 及び対象者

10名

概ね40歳未満で、
研修後は府内に定住して
漁業に従事される方

研修期間

2年

4月から2年間

授業料

年間授業料

118,800円

府内で漁業就業の場合は
返還制度があります

授業料 返還制度

研修修了後に府内の漁業に5年間継続して従事(経営を含む)
した場合は、授業料の返還を受けることができます。

- 詳細は、水産事務所「海の民学舎」係までお問い合わせください。

海の民学舎の特徴

漁協などの漁業団体はもちろん、京都府と地元市町が、
研修から就業・定住までを強力にバックアップします。

充実の研修内容

- 漁業就業に必要な知識と技術を基礎から応用まで各分野のエキスパートがわかりやすく丁寧に指導します。
- 水産物の加工や流通販売などの6次産業化を視野に入れた研修プログラムも用意しています。
- 就業時の漁村への移住、定住を見据えた研修を行います。

研修及び生活面の支援

- 研修期間中の住居として、専用宿舎や近隣の住居を紹介しします。
- 慣れない土地での生活不安をサポートします。

研修後のフォロー

- 研修後も学舎修了生として、漁業技術から経営まで幅広くサポートします。
- 就業、住居の確保、組合員資格や漁船・漁具の取得を強力に支援します。

研修プログラムと研修中の支援制度

1年目



漁業や水産研究のエキスパートによる講義・実習により
漁業の基礎的な知識と技術を習得します。

◆基礎研修

講義等 京都府漁業の特徴、漁業制度、資源管理型漁業、栽培漁業、水産生物、海洋環境、漁業ICT技術などの研修。
漁業に必要な資格も取得(小型船舶操縦士免許等)。

実習 定置網、底びき網、トリガイ・イワガキ養殖等、
府内の漁業現場でエキスパートによる研修。

研修中 の支援

要件を充たす方は、次世代人材投資(準備型)
事業により、支援が受けられます。
(最大1年間、月額12.5万円)



漁獲物選別実習



海藻養殖研修



漁具作製



トリガイ養殖実習



水中ドローン操縦



潜水研修

2年目

漁村に定住しながら、個別の研修先での現地研修を
1年間継続し、漁業技術の向上に努めます。
また、集合研修などに参加し、漁業者になるための
更なる知識や漁業技術などを学習します。

◆**現地研修** 【主な漁業:定置網、底びき網、釣延縄、トリガイ養殖】
研修希望先と受け入れの調整ができた漁業種で、研修を実施。

◆**集合研修、漁業就業に必要な研修** 漁村定住の留意事項など

◆**府や漁協が開催する各種研修会** 魚の活締め技術や養殖技術など

研修中の支援

研修先の漁業経営体から給与が支払われます。



緊急告知



「海の民学舎」からのお知らせ

海の民学舎では、次年度の漁業研修生（第10期、令和6年4月入舎）を募集し、この度、「海の民学舎夏休み集中相談会」（事前予約制）を開催いたします。【申込み 令和5年8月14日（月）必着】

※中学校3年生以上限定、中学生は保護者同伴でお願いします

【開催日】令和5年8月21日（月）、22日（火）

【時間】両日とも、受付：午後1時30分～、開始：午後2時
終了：午後4時頃

【集合場所】宮津市字小田宿野 1029-3 京都府水産事務所3階研修室
当日、希望される方は、丹鉄 宮津駅まで送迎いたします。

【内容】

- 海の民学舎の説明（特徴、研修内容、支援制度等）
- 見学（学舎生の研修状況、研修施設及び共同宿舎）
- 入舎に係る相談（応募方法等）

【夏休み集中相談会 特別企画】

☆海の民学舎を修了した漁業者、各漁業のスペシャリスト、受入れ漁業会社の漁労長さんほかと面談、直接お話ができます。

希望される方は、①住所、②名前、③年齢、④電話番号、⑤学生の方は学校名・学年、⑥メールアドレス（任意）、⑦希望日、⑧送迎の有無、⑨その他特記事項 を連絡先に送付願います。

FAXの場合は、裏面をご利用ください、電話での受付も対応します

連絡先

京都府水産事務所 海のにぎわい企画課
企画・海の民学舎係
TEL 0772-25-3030 FAX 0772-22-3289
〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野 1029-3
メールアドレス：info@uminotamigakusya.jp
午前8時30分～午後5時15分まで
（土曜・日曜・祝日は休み）



FAX 送信票

京都府水産事務所海のにぎわい企画課企画・海の民学舎係

FAX 0772-22-3289

①住所	〒
②名前	
③年齢	
④電話番号	
⑤学生の方 学校名/学年	
⑥メール アドレス	
⑦希望日	8月21日 8月22日 希望日に○を付けてください
⑧宮津駅からの送迎の有無	送迎有 送迎無 どちらかに○を付けてください
⑨その他 特記事項	○同伴者（保護者） 名 ○希望する漁業種類、地区名などがあれば ○その他（ご意見、質問等なんでも）